

1911年(明治44年)設立。100年以上にわたる医療活動



済生会 ふっかいち 日和。

夏号 | VOL.68
2017 SUMMER

福岡県 済生会 二日市病院 広報誌

ご自由に
おもちください
TAKE FREE

専門医に聞く 病気のはなし

「肺がん」について

新しい診療体制

災害拠点病院としての役割

医療現場のプロフェッショナル

ロケーション: 虹の松原(佐賀県)



長年の喫煙の習慣や、2週間以上咳や痰が出るなどの症状がある方は、肺のCT検査などを受けられることをおすすめします。

専門医に聞く

知っておきたい

病気のはなし

第7回

肺がん

のはなし

近年、日本人のがんの死亡率の上位に挙げられる肺がん。長い喫煙習慣や受動喫煙などが主な原因とされ、今後もしばらくは患者数が増えていくと予想されています。初期症状に気づきにくく転移しやすい肺がんについて、その治療法や病院での取り組みを先生に伺いました。

喫煙習慣が病気の引き金に放っておくと全身に転移も

肺は、呼吸をするための臓器であり、空気から酸素を体内に取り込み、体内から二酸化炭素を取り出して体外へ出す役割があります。

口から入った空気は、まず気管を通り、気管支で左右の肺に分かれ、最後には小さな袋状の肺胞にたどり着き、そこで二酸化炭素と酸素のガス交換が行われます。肺がんは、この空気の通り道である気管や気管支、肺胞の細胞の一部がなんらかの原因で遺伝子を傷つけられ、がん化したものをいいます。がんの種類や大きさにもよりますが、進行するにつれて周りの組織を壊しながら増殖し、やがてリンパ節に転移し、放っておくと血液の流れにのって全身にがんが広がっていく恐ろしい病気なのです。

肺がんになる原因は、喫煙がかなり影響していると考えられ、生涯喫煙本数が多い方

がかかりやすい傾向にあるようです。また受動喫煙やアスベストなどの外的要因や、何らかの遺伝子の変異で発症する場合もあります。

長く続く咳や痰など肺からのサインに要注意

肺がんの初期では、特に目立った症状が現れません。咳や痰が出る、血の混じった痰が出る（血痰）、胸が痛い（胸痛）、呼吸困難（息切れ、息苦しさ）などが主な症状ですが、それらが続いたとしても風邪のせいだと判断され気づかないことが多くあるようです。

〈がんの死亡数が多い順位〉
2014年の統計

	1位	2位	3位
男性	肺	胃	大腸
女性	大腸	肺	胃

また、肺がんはがん細胞が全身に転移しやすい特徴があり、脳に転移している場合は、頭痛や手のしびれ、体のふらつきなどの症状が出ることも。骨に転移した場合は、腰痛や骨盤の痛みが出るなど、脳転移や骨転移から、肺がんが見つかるというケースも少なくありません。

手術や薬物療法など多様な治療法で肺がんを治療する

肺がんの治療方法は、主に
①手術療法（がん細胞を切除）
②放射線治療（放射線をがん細胞に照射）③薬物療法（点滴や内服薬の治療）があり、薬物療法にはさらに、抗がん剤治療とがん免疫療法があります。手術

肺がんの症状



●胸が痛い



●咳や痰が長く続く



●息切れや息苦しさを
感じる



●血の混じった
痰が出る（血痰）



●体重が減る

こんな症状が長く続いたら
病院へ行きましょう

が難しい場合は、肺がんの症状や進行具合を見ながら、放射線や抗がん剤を組み合わせることもあります。

中でもがん免疫療法は、もともと体内にある免疫細胞の本来の力を手助けするもので、効果の高い治療法として期待されています。また、抗がん剤では食欲不振などの副作用を軽くするための薬が開発され、患者さんの体への負担も軽くなっています。

緩和ケアも取り入れながら、チーム医療で対応します

肺がんは進行してから見つかることが多く、患者さんの精神的な不安は計り知れません。緩和ケアという、かなり進行した状態をイメージされる方もいらっしゃると思いますが、そうではなく、治療の初期の段階から痛みに対する治療の一環として、当院では積極的に緩和ケアを取り入れ、専門スタッフとともに心のケアにも取り組んでいます。

INFORMATION

肺がんの症状に心当たりのある方は、まずは気軽にご相談ください。（当院では遺伝子変異の検査にも対応しています）

また、肺がんを知ってもらうために、市民講座などで講演も行っています。参加を希望される方はご連絡ください。

連絡先：092-923-1551

i お問い合わせは **呼吸器内科** へ

参考資料 — 「国立がん研究センターがん情報サービスHP」を参考



お話を聞いた先生

済生会二日市病院 呼吸器内科部長
北島 寛元

資格

日本内科学会認定内科医
肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定医師
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

肺がんは初期では見つかりにくい病気です。ですが全身に転移して手遅れにならないためにも、喫煙歴が長い方や症状が気になる方は、専門医に気軽に相談してください。

4月から変わりました！



〔写真左から〕整形外科医長 柴田 英哲、整形外科部長 北城 梓、整形外科医員 猿渡 力也、
整形外科医員(非常勤) 密川 守



整形外科

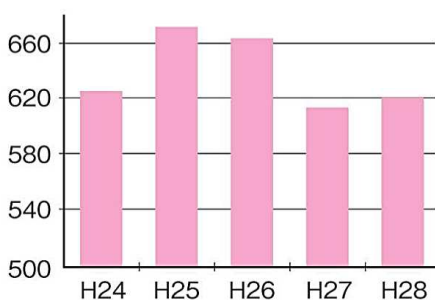
救急診療に加え新しい分野も

はじめまして。今年の1月より済生会二日市病院に赴任しました、北城と申します。今後ともよろしくお願いいたします。当科としては、今後とも救急病院としての役割を担うべく、今までの外傷に対する救急体制も継続する所存です。

また、並行して脊椎に対する専門外来、手術も週1度継続させていただきますが、後述するブロックなどは、月、金曜日にも対応いたします。(手術などで困難な場合もございますので、事前のご連絡をお願いいたします。)

新しく、四肢・骨軟部に対する超音波検査(以下エコー)による検査、治療をさせていただきますいております。エコー自体には痛みなどはありません。

入院患者数



比較的对表面から浅い部位であれば、X線検査には、写らない組織を診ることができま
す。エコーを見ながら注射、
ブロックを今までより安全に行えるようになった部位もあります。色々な場所にエコーを実施しております。首であれば、頸椎神経根症(首を動かすと手にびりつとくるような病態)の方で、内服ではな

整形外科部長
北城 梓

新しい診療体制のお知らせ

なかなか治らないような方に対する、エコーガイド下の頸椎神経根ブロックがあります。また、肩に関しては腱板損傷、上腕二頭筋長頭炎などの診断、治療にエコーを活かしております。急に、誘因なく疼痛が出現する病態は肩等にも発症することがあります。内服加療もありますが、エコーを見ながら、疼痛の原因となる石灰を注射針で吸引することで治療期間（疼痛を感じる期間）を短くすることも可能になってきております。肘部管症候群、手根管症候群など末梢神経疾患では、盲目的なブロックで効果がなかった方も画像診断をしながら、同時にブロックし、また、より確実な手術、治療につながる検査だと考えております。外傷においても捻挫、ひどい肉離れ等、軟部組織の評価などにもエコーは力を発揮しております。もし、このような疾患で困りであれば、ご相談いただければと存じます。

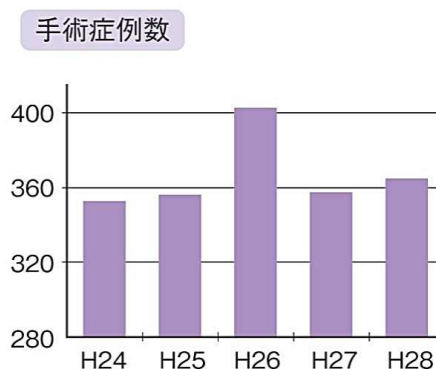
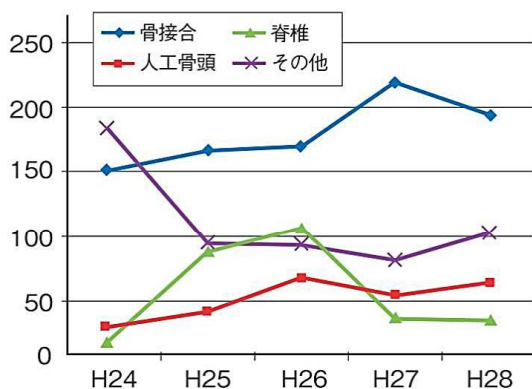
腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎

間板ヘルニアなど、腰痛の方も多く受診をいただいております。腰椎の硬膜外ブロック、また、当院は透視装置がございますので、腰椎の神経根ブロックなど可能な範囲でブロック治療を行っております。内服でなかなかコントロールができない場合などにブロックを行っておりますので、ご相談ください。（糖尿病の方や、抗凝固薬を服用されておられる方はブロックが困難であることもありますので、お知らせください。）

また、今後は肩、膝などを含め関節鏡治療などにも力を入れる所存です。まだ、準備段階ではありますが、現在、手術加療までできるよう鋭意努力しております。

今まで通り常勤医師は3人です。外来や、術後長期のリハビリは当院では困難な状況が今後も予想され、当院での対応が困難な場合は大学病院や、近隣の病院にご協力を頂いております。

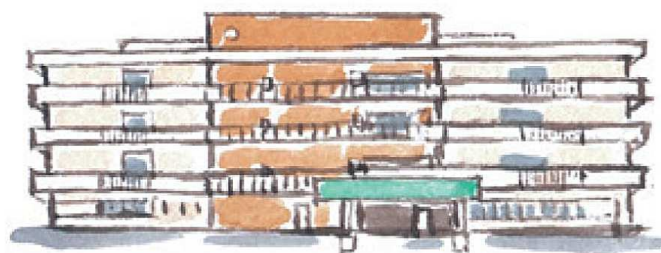
可能な限り、地域の医療に貢献する所存であります。今後とも宜しくお願いいたします。



超音波検査画像の一部を供覧致します



二日市医療福祉センターのご紹介



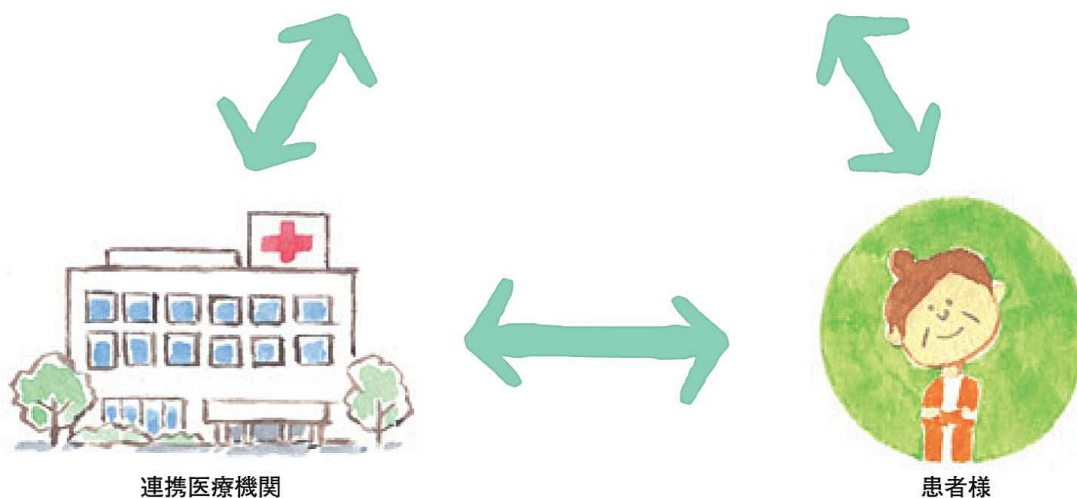
特別養護老人ホーム むさし苑



済生会二日市病院



訪問看護ステーション 芦田鶴
デイサービスセンター天拝
大野城市南デイサービスセンター南風



『二日市医療福祉センター』として 医療と福祉の地域連携に取り組んでいます。

特別養護老人ホームやショートステイ、訪問看護ステーション、デイサービスセンターなど、さまざまな機能を持つ関連福祉施設を『二日市医療福祉センター』として統合しています。

地域医療に欠かせない高齢者ケアも、医療や保健の役割を担う当院と福祉の各機能が連携することで最適なケアを実現。また地域の医療機関とも連携をしながら、高齢者のご家族のケアに取り組んでいます。



今号は、 むさし苑を 紹介します

当施設は済生会二日市病院を中核とした、二日市医療福祉センターの中にあり、済生会創立の精神により、保健・医療・福祉の充実、発展のため、地域に貢献しています。

老人福祉の理念に基づいて、昭和56年4月1日に開設して以来、身体の不自由なお年寄りが快適な環境のもとで生活されることによって、喜びと希望を持っていただけるよう、日常生活のすべてのお世話を致します。

安全、安心
と信頼

地域社会
への貢献

まごころ
の対応

ポイント！

地域の医療機関と 連携しています

徒歩圏内に済生会二日市病院があり、連携をとっていますので、常に安心です。

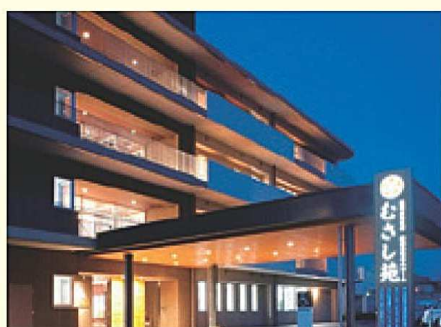
建物がきれいです

平成24年3月1日に建て替え、清潔感あふれる苑内です。入居者様が心身共に安心できる環境です。

年間行事・余暇活動も 盛んです

納涼会や敬老会など、ご家族を交えた行事や、季節ごとの活動もお楽しみいただけます。

施設概要



西鉄二日市駅より

バス 二日市温泉バス 約10分下車
徒歩3分

JR二日市駅より

バス 二日市温泉バス 約5分下車
徒歩3分

住所:福岡県筑紫野市湯町2丁目9-2

電話番号:092-925-4711

入居定員:120名

居室:個室100室、4人部屋4室、2人部屋2室

入所対象者

原則介護3以上の認定を受けている方で、医学的に治療の必要のない方が対象ですが、介護認定が2以下の方についてもご相談下さい。なおりハビリは、日常生活の中で支援します。



災害拠点 病院 としての 役割



災害拠点病院とは、「災害時における初期救急医療体制の充実強化を図るための医療機関」として定められ、当院は平成24年に厚生労働省により地域災害拠点病院に指定されました。福岡県には29機関(平成28年度)あり、当地域である筑紫野医療圏では当院と福岡徳州会病院の2病院になります。災害拠点病院にはDMAT (Disaster Medical Assistance Team)と呼ばれる、災害急性期(発生後48時間以内)に迅速に展開し、応急治療・搬送・トリアージなどの災害時医療をはじめ、非被災地への広域搬送や被災地内の病院支援などの活動を行える専門的な訓練を受けた医師・看護師・業務調整員(当院では薬剤師・理学療法士)で構成されるチームを有します。現在医師2名・看護師4名・業務調整員2名で、2隊編成できる体制にあります。

「平成28年度熊本地震」の際にも、日本DMATチーム1隊、福岡県DMATチーム1隊が被災地に

入り、被災地内での急性期医療活動に携わってきました。日本は地震国であり、災害が起きないに越したことはありませんが、望むべくもない災害での被害を少しでも減ずるために平時からの備えが大切であり、今後も筑紫医師会および近隣の病院との連携をはかり被災者の救命・緊急治療に對して最大限の対応を行っていきます。具体的には筑紫野消防本部と連携をはかり、一般災害(地震・風水害、大火災、航空機事故、列車・高速道路事故等)を想定した勉強会および訓練は数年前より院内外で行ってきました。今後は特殊災害(化学工場災害、原発事故、化学災害「核兵器、生物毒、化学物質」)にも耐えられるような訓練も必要になってくると思います。

また当院の筑紫野市・太宰府市で開催されている健康講座にも災害医療をテーマとした講座を行っております。興味のある方はぜひご参加ください。

さて先日平成29年2月11日に



本番
さながらの
訓練

は、**警固断層地震(仮想)**を想定し震度6強の発災時に対して実地訓練を行いました。当日は、今年最大の寒波により生憎の積雪という天候に見舞われましたが、当院及び地域の救急隊のほかに看護学生さんなどに患者役に扮していただきました。多数傷病者が来院することを想定した外来ブースでは、まず**トリアージ**(治療優先度を決める)を行い各ブースでの対応。トリアージは**赤**：治療最優先群、**黄**：待期的治療群、**緑**：軽症・治療保留群、**黒**：無呼吸群に分類され、平時とは異なる医療資源の限られた中で、最大限の治療効果を提供できるようにそれぞれのブースでは、患者の状態確認から治療または入院や転院の決定、また繰り返しトリアージを行いながら、傷病者の変化に注意しながら対応を行うといった、参加者には災害時の医療、トリアージとはどういうものかを体験でき、本番さながらの有意義な訓練となりました。災害時における一番の問題点としては、**ライ**

フライングの確認や正確な情報を扱うこと。病院内では入院患者さんをはじめとし、スタッフ自身も被災者となりうることも考えられ、予想される事象に対してどう対処していくのかなど指揮命令系統の確立や情報共有・伝達の重要性を改めて痛感しました。まだまだ課題は山積みで**BCP**(Business Continuity Plan:事業継続計画)に基づき、災害などの緊急事態が発生したときに損害を最小限に抑え、診療体制の継続やできるだけ速やかに復旧を図れるように、緊急時の初動から回復復旧までの対策を十分に練り、まずは院内スタッフへの周知徹底を。さらには地域の消防本部はじめ行政との連携、最終的には地域の住民の方々への啓蒙へとすすめていく必要があると考えます。病院訓練の際にはぜひ一般の方にも見学していただくことで、事前に備えることもできるかと思えますので参加をお待ちしております。



済生会

「済生会」創立の精神を基に、
先進の医療で地域の健康と安心を守ります。

済生会とは

済生会は、東京に本部を、40都道府県に支部を置く全国に99病院・診療所、290関連福祉施設を擁す日本最大の社会福祉法人で、明治天皇の「済生勅語」に基づき創設されました。勅語は天皇陛下が口頭で公的に述べられるお考えのことです。「生活苦で医療を受けることができずに困っている人達に施薬救療（無償で治療すること）の途を講ずるよう」とのご趣旨で「済生勅語」を発し、ご下賜金150万円を下賜され、その命を賜った桂太郎内閣総理大臣により「恩賜財団済生会」の創立となりました。



明治天皇

総裁には代々皇族方を推戴し、現在の第6代総裁は秋篠宮殿下です。

総裁には代々皇族方を推戴し、現在の第6代総裁は秋篠宮殿下です。

高松宮記念基金

高松宮基金は、第3代高松宮宣人親王殿下の「恵まれない人々への医療・福祉活動をさらに充実させたい」とのご遺志により創設された基金です。

済生会の趣旨にご賛同願える内部会員・外部会員を募集し、基金造成に努める事で、無料低額診療・へき地診療・救急医療・老人福祉等の事業を充実・発展させていきます。



総裁：秋篠宮殿下

無料低額診療事業と なでしこプラン

済生会一日市病院では明治天皇の「済生勅語」の精神を今に引き継ぎ、生活困窮者を医療で救済する「無料低額診療事業」と、現代において新たなかたちで生まれ出ている生活困窮者を救済する「なでしこプラン」を実施しています。

無料低額診療事業とは

社会福祉法第2条第3項に規定する生活困窮者のために無料又は低額な料金で診療を行う事業です。当院では対象の患者さんに対し、医療ソーシャルワーカーが相談窓口となり医療費自己負担分の減額・免除を行っています。

対象者

- ▼生活保護受給者またはこれに準ずる低所得者
- ▼公費負担患者

なでしこプラン

（生活困窮者支援事業）とは

済生会設立の目的は生活に困っている人を医療で助けることです。全国にある済生会病院ではそれぞれ「なでしこプラン」という生活困窮者支援事業を実施しています。

対象者

- ▼ホームレス状態の方
- ▼家庭内暴力（DV）被害者
- ▼刑務所出所者
- ▼障害者
- ▼高齢者
- ▼在留外国人 等

当院でも更生保護施設入所者への医療の提供や予防接種等を無料で行う事業および近くの医療機関や施設などへの教育研修事業を行っています。

ソーシャルワーカー

患者さんやご家族から、病
気や治療に伴う生活上の様々
な相談に対応しています。不
安に感じている事、困って
いる事など、まず話をお聞きし
問題を整理して、解決する方
法を一緒に考えていきます。
具体的には、様々な福祉制度
やサービスの紹介や役所への
連携を行っています。また、地
域の病院や施設等への連携を
図り、患者さんやご家族が住

み慣れた地域で安心して
治療を受け、生活できるよ
うに支援していきます。
済生会創立の精神であ
る「施薬救療」に基づいた
「無料低額診療事業（医療
費自己負担分の減免）」や
「生活困窮者支援事業」を
充実させ、公的医療機関と
して皆さんを医療と福祉
の両面からサポートして
いきます。

どのような相談ができますか？

Q. 退院の話が出ていますがすぐに家に帰る自信がありません。

A. 退院先として、自宅、病院、施設などいくつかの選択肢が考えられます。主治医とも相談のうえ退院先の検討をしていきましょう。

Q. 医療費が高くて病院にかかるのをひかえています。市販薬でしのいではいますがよくならず...

A. 医療費を軽減する制度が利用できるかもしれません。早期の受診と、治療の継続が結果としてあなたの生活を守ります。

Q. 介護が必要になりました。家族だけではとても介護することができません。

A. 介護保険や障がい者の制度を利用することで家の環境（住宅改修や福祉用具の利用）を整える、ヘルパーを利用する、リハビリの継続をする等が可能です。一緒に方法を考えましょう。

どこに相談したらよいですか？

病院1階の地域医療連携室が窓口です。また、入院中の患者さんは主治医、病棟看護師にお声掛け頂いても構いません。医療ソーシャルワーカー（MSW）が相談に伺います。



最後に

「病は気から」ということわざがありますが、さまざまな不安を解消し、治療に専念できる環境づくりを行うことも健康生活を続ける一つの要素です。経済的な問題、介護に関する問題、退院に関する問題などありましたらMSWへご相談ください。

よっ! 名物 スタッフ

二日市病院には個性的なスタッフがたくさんいます。
このコーナーでは、そんな名物スタッフを順次ご紹介いたします。

仕事上心がけていること

受診者の気持ちが汲み取れるように
心がけています

好きな言葉・座右の銘

止まない雨はない
明けない夜はない

趣味・特技

家庭菜園(猫の額ほどの庭で)

好きな食べ物

夜、家族が寝静まってテレビを見ながら
食べるお菓子

休日の過ごし方

子供の習い事のお手伝い

二日市病院のここがすき!

各部署がお互い協力し助け合って
がんばっている所

黒一点
がんばってます。



おおつば ひろのり

大坪 弘典

健康管理課

二日市病院勤務歴:19年



もみき こういちろう

糸木 孝一郎

臨床工学室

二日市病院勤務歴:2ヶ月

仕事上心がけていること

あいさつ

好きな言葉・座右の銘

凡事徹底

趣味・特技

イカ釣り

好きな食べ物

からあげ

休日の過ごし方

家族と外出

二日市病院のここがすき!

ワキアイアイとスタッフがしているところ

一生懸命
頑張ります。



健康のこと、
わかりやすく解説します

ぜひ、お気軽に
ご参加ください

健康講座のお知らせ

参加
無料

申込
不要

当院では筑紫野市の中核病院としてその役割を果たすべく日頃より高度医療の推進及び地域医療への貢献を目標に精進しております。その一環といたしまして、地域の皆様方に対し健康に関する公開講座を開催しております。

濃い味噌汁と減塩味噌汁の
試飲をしました



2017年1月に行われた
「今日からできるおいしい減塩」の講座のようすです。

公開講座は太宰府市地域健康部元気づくり課と筑紫野市健康推進課と連携して病気に対する知識と予防・健康に関する情報をわかりやすいテーマで講演したいと思っております。



2016年9月に行われた
心臓マッサージ体験型講習のようすです。

太宰府市

今後のスケジュール

5/29月 15:00~16:00 体験型

テーマ 「認知症を予防しよう
～予防体操編～」

【講師】 認知症ケア専門士 / 末次 富子
リハビリ 作業療法士

～知っておきたい認知症のはなし～
なんと、認知症は予防できる！？
それも簡単なこと、誰でもできることで…。

7/31月 15:00~16:00

テーマ 「腹痛!! こんな時どうする?」

【講師】 外科 / 成富 一哉

皆さんも急に腹痛が起こることがあると思います。病院に行くべきか迷うこともあると思います。なかには腹痛が起こって、病院に行くことを躊躇したために重症化した経験をお持ちの方もおられると思います。どんな時に受診すべきなのかをわかりやすく、説明したいと思います。

詳細

【開催場所】 太宰府市いきいき情報センター
太宰府市五条3-1-1

【TEL】 092-928-2000

* 本講座は「元気づくりポイント対象事業」です。

* 都合により講師が変更になる場合があります。会場は、2階多目的ホールです。

筑紫野市

今後のスケジュール

6/8木 15:00~16:00 体験型

テーマ 「認知症を予防しよう
～予防体操編～」

【講師】 認知症ケア専門士 / 末次 富子
リハビリ 作業療法士

～知っておきたい認知症のはなし～
たとえ認知症であっても住み慣れた地域で暮らせることが…ハッピーです♡

7/13木 15:00~16:00

テーマ 「健康診断へ行こう!」

【講師】 健診 / 松元 真理

健康診断や結果の生かし方についてお話しします。

詳細

【開催場所】 筑紫野市生涯学習センター学習室6
(パープルプラザ内)

筑紫野市二日市南1-9-3

【TEL】 092-918-3535

* 都合により講師が変更になる場合があります。

当日の
講演内容の資料も
お持ち帰り
頂けます



筑紫南ヶ丘病院



大野城市牛頸1034-5
TEL 092-595-0595

[診療受付時間]
月～金 9:00～12:00
 13:30～16:30
土 9:00～12:00
[休診日]
日・祝日



理事長: 伊達 豊

当院は四月より地域包括ケア病棟を34床から60床に拡大しました。
クリニック・施設等の後方支援病院としてサブアキュート受入をしております。また急性期病院からのポストアキュート受入・在宅復帰支援も当院の役割と考えております。
今後、筑紫医療圏で当院がはたすべき病院機能を明確にして、お役に立ちたいと思います。

心強い
パートナー!

かかりつけ医
のご紹介

おにつかクリニック



太宰府市五条2丁目23-3
TEL 092-919-5360

[診療受付時間]
月・火・木・金 9:00～12:00
 14:00～18:00
水・土 9:00～12:00
[休診日]
日・祝日



院長: 鬼塚 良

平成28年10月に太宰府市五条駅の近くで開院いたしました。子供の頃から私自身がお世話になったこの地に、地域医療を通して恩返しをさせて頂くつもりで、毎日の診療にあたりたいと考えています。
胃カメラ、大腸カメラなど内視鏡医療や生活習慣病など、患者様個人個人および地域のニーズにあった医療を提供できるようこれからも頑張っていきたいと思います。

二日市病院は地域医療の中核を担う「地域医療支援病院」として、かかりつけの地域医療機関と連携し、それぞれ役割分担をしながら地域の皆さんの健康を守っています。

編集後記

日ごとに暑さが増してまいりましたが、読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、今回の本誌をご覧になって「表紙のイメージが変わった!!」と思われた方もいらっしゃるかもしれません。色鉛筆の優しいタッチから、ベタ塗りのはっきりした印象になりました。唐津市には『済生会唐津病院』があります。読者の皆様も地図のない旅を楽しんでいただければと思っています。最後に、当院では4月にホームページをリニューアルし、随時更新しております。スマートフォンからでもアクセスできますので、ぜひご覧になって下さい。

ワタシの
プロフィールを
紹介します!



二日市病院
キャラクター **てん**

おしごと	薬剤師
趣味	山登り(天拝山に限る)
好きな食べ物	てんぷら

今号の表紙のロケーションは佐賀県唐津市・虹の松原です。唐津市には『済生会唐津病院』があり、ワタシの友達がそこで働いてます。

間違い探し

左と右のイラストの中に間違いが**5つ**隠れています。
探し出してみてください!



間違い探しの答え、広報誌のご感想・ご意見をぜひお寄せください。

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤電話番号

を明記のうえ、郵便はがき、FAX、メールでご応募ください。

【応募締切】

2017年7月31日(月)必着

PRESENT

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で**5名**様に
素敵なプレゼントをお届けします!



応募先

ハガキ 〒818-8516 福岡県筑紫野市湯町3-13-1
済生会二日市病院 経営企画課広報誌
プレゼント係
FAX 092-924-5210

メール center@saiseikai-futsukaichi.org



QRコード
はこちら



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
福岡県済生会二日市病院

済生会ふつかいち日和。
第68号

発行 福岡県済生会二日市病院
制作協力 株式会社 石田大成社
発行 平成29年6月